

# わたしたちも生きものも すみやすい場しよのために



## アメリカザリガニ

いろいろな川や池などでよくみられるアメリカザリガニは、もともとは日本にいませんでした。100年くらい前に食用としてもちこまれたウシガエルのエサとして外国からもちこまれたものが、日本中に広がりました。アメリカザリガニがふえたことで、こまったことがおきています。



写真提供：環境省

たとえば、はさみで池の水草を切って、池のかんきょうをかえてしまいます。また、何でも食べるので、日本にむかしからいる生きものが食べられてしまっています。

そのために、日本にむかしからいる生きもののが数がへってきています。

○アメリカザリガニを かつているときには、どんなことに気をつけるといいのかな。

## すむ場しよをうばわれた生きもの

日本にむかしからいる生きもの すんでいる場しよが、アメリカザリガニのように、人の手でほかの場しよから入ってきた生きものによって、うばわれてしまうことがあります。

### ○ほかの場しよから入ってきた生きもの

写真2点：環境省ホームページ (<https://www.env.go.jp/nature/intro/4document/asimg.html>)



ミシシippアカミミガメ  
(ミドリガメ)



アライグマ

○すみかをうばわれた生きものは、どうなってしまうかな。

## ☆もっとしらべてみよう☆

○環境省のホームページ <ここをクリック>

[「アメリカザリガニについて」](#)

○東京都環境局のホームページ <ここをクリック>

[「気をつけて！危険な外来生物」\(こども学習サイト\)](#)



## ◇考えてみよう

- 生きものをしいくするとき、どんなことに気をつけるといいだろう。
- 生きものがすみやすい場しよは、どういう場しよだろう。
- わたしたちも生きものもすみやすい場しよは、どういう場しよだろう。

